

平成26年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（春季）

試験科目名

国際公法

次の3問のうち、2問のみを選択し、解答しなさい。

1. 国際法の法源として、実質的法源の概念が用いられることがあるが、そのことにはどのような意義があるかについて論じなさい。

2. 大陸棚と排他的経済水域の境界画定において、最近の国際裁判において用いられるようになってきている方式について説明しなさい。

3. 武力紛争法の平等適用論とはどのようなものであるかについて、戦争・武力行使の違法化の問題に関連させて、論じなさい。

以上